

よし かわ
吉川周辺地区

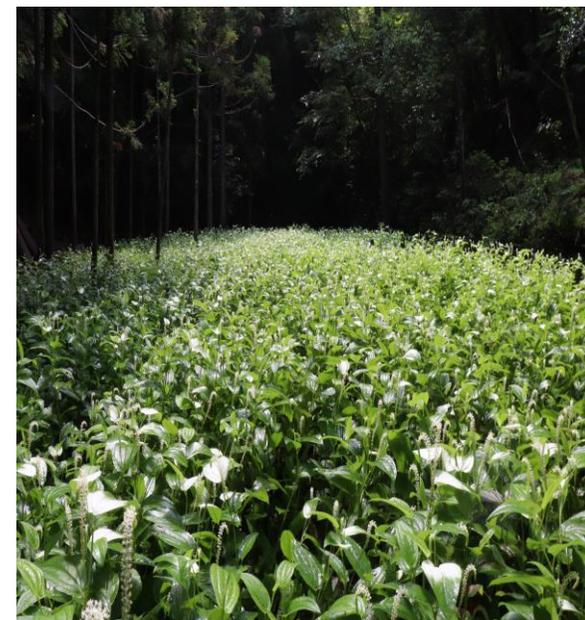
緑の山々と清流で
イマーシブ体験 よし かわ
吉川周辺地区



①自然の中で様々なコンテンツを楽しめる地域（森町体験の里周辺）



②太田川ダムとその周辺の自然を楽しめる地域（太田川ダム周辺）



③四季折々の自然を楽しめる地域（半夏生の里、古道・山道トレイルルート、吉川キャンプ場）

所在地	周智郡森町問詰1115-1 他
施設	観光施設（森町体験の里）、コテージ、キャンプ場、太田川ダム、半夏生の里、マウンテンバイクトレイル
アクセス	森市街地から車で10分

地形

吉川周辺は、森町中北部の中山間地域に位置している。ここを流れる川は、太田川水系で地元では吉川と呼ばれている。吉川の東側には大日山や大尾山、西側には菰張山が広がる。

歴史

1973年に国の有形文化財に指定された友田家住宅や地域信仰の神として江戸時代から地元の人々によって信仰されてきた大日堂、通称「大まる様」などがある。

観光

森町の伝統を体験できる創作体験やアウトドア体験、地元食材を使った食体験などができる森町体験の里をはじめ、宿泊施設として整備されたコテージ、自然を満喫できるキャンプ場が整備されているほか、半夏生の群生地や太田川ダム、国の有形文化財となっている友田家住宅などがある。四季折々の自然の風景や夏の川遊びなど自然を活かしたレジャーができるエリアとなっている。

吉川周辺は、「自然の中で様々なコンテンツを楽しめる地域」、「太田川ダムとその周辺の自然を楽しめる地域」及び「四季折々の自然を楽しめる地域」の3つの側面があるため、それぞれについて地域特性及び景観づくりを進める方向性を整理します。

①自然の中で様々なコンテンツを楽しめる地域（森町体験の里周辺）



森町の伝統を体験できる創作体験やテニス、カヌー、バーベキューといったアウトドア体験、自然を見ながら食事を楽しむ森の食体験ができる森町体験の里（アクティ森）や宿泊施設として整備された天方宿泊施設（コテージ・アクティ）があるなど、観光地としての資源が整備された地域です。

<景観形成の主な課題>

- ・ 森町体験の里、天方宿泊施設については、築30年以上が経過し、古く傷んでいる部分が散見される。
- ・ 案内サイン・看板等の統一がされておらず、特に民間企業による看板等が景観を阻害している。
- ・ 吉川地区の玄関口にふさわしい景観の整備に取り組むことが必要である。

②太田川ダムとその周辺の自然を楽しめる地域（太田川ダム周辺）



太田川ダムを中心にかわせみ湖の周遊道路やパノラマビューの展望台「彩り岬」や地域信仰の神大まる様がある「片吹の郷」、300年前の江戸期元禄年間に建てられた国の有形文化財「友田家住宅」が整備され、本地区の特徴である自然を風景として楽しめるとともに、地域の文化を身近に感じられる地域です。

<景観形成の主な課題>

- ・ 案内サイン等が統一されておらず、古く傷んでいる。また、効果的な案内になっていない。
- ・ 眺望点やアクセスルートにおいて、木が大きくなり、眺望を遮ったり、通行の支障となったりしている。
- ・ 災害による土砂崩れや倒木、流木等が景観の阻害となっている。

③四季折々の自然を楽しめる地域（吉川キャンプ場、半夏生の里、古道・山道トレイルルート）

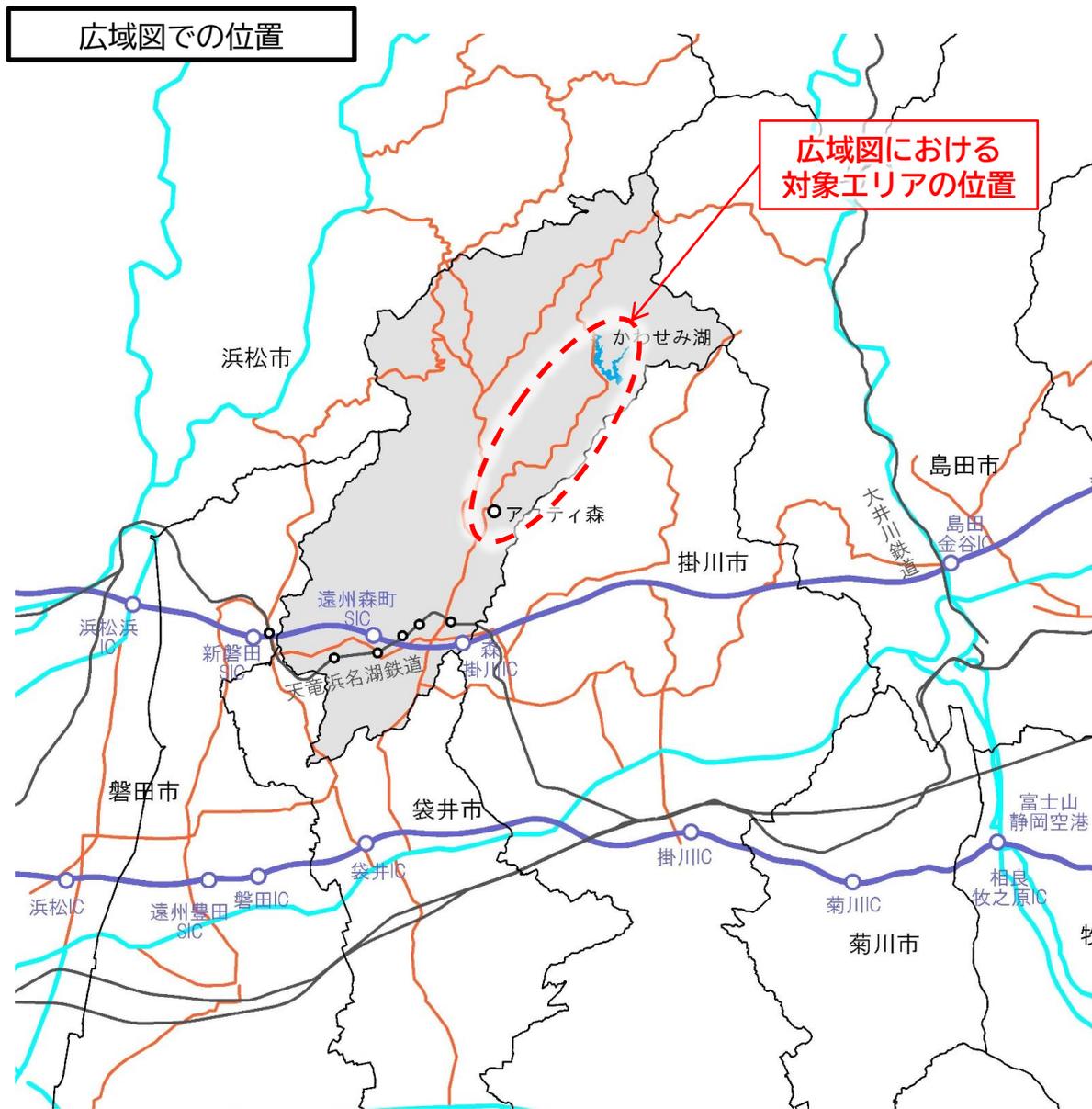


5つのバンガローと貸出しテントが利用できる吉川キャンプ場「カワセミの里」や全国でも希少な半夏生の群生地を見学できる「半夏生の里」、マウンテンバイクで山間部の古道や山道を走破するトレイルルートが整備され、本地区の特徴である自然を身近に触れ、体験できる地域です。

<景観形成の主な課題>

- ・吉川キャンプ場の施設については、老朽化が進み、傷んでいる部分が散見される。また、自然を活かした景観に合っていない部分もあり、改善が必要である。
- ・案内サイン等が統一されておらず、古く傷んでいる。
- ・古道・山道トレイルルートは整備を進めるにあたり、安全性と景観を意識した整備が必要である。

3. 対象エリアの位置図



	高速道路等
	国 道
	主要な県道
	市町界

3. 対象エリア

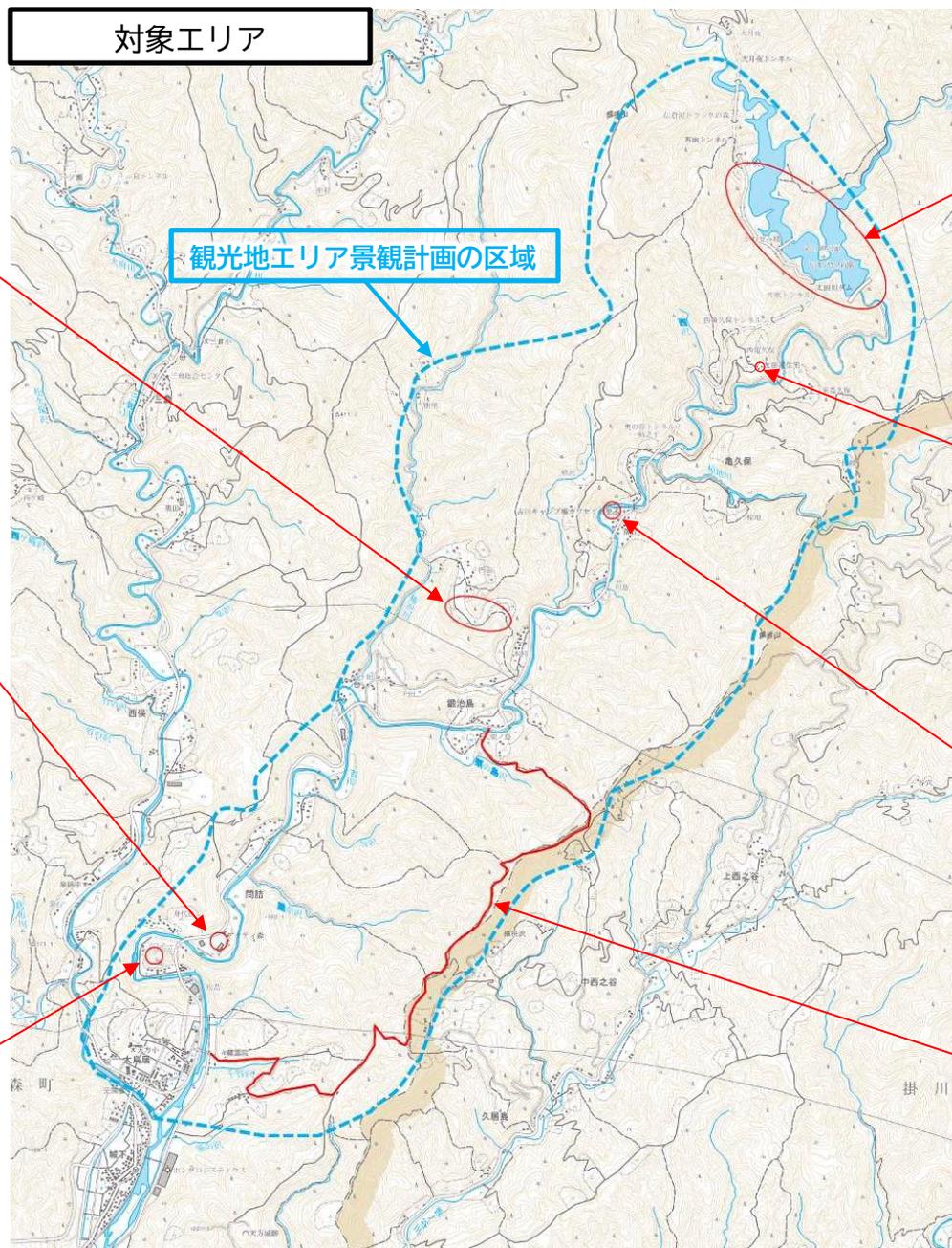
半夏生の里



森町体験の里 (アクティ森)



天方宿泊施設
(コテージ・アクティ)



太田川ダム



友田家住宅



吉川キャンプ場



古道トレイル



緑の山々と清流でイマーシブ体験 吉川周辺地区

地域住民の視点

- ・ 自然豊かなことが特徴であり、緑と清流が自慢
- ・ 雰囲気づくりが大切
- ・ 来訪者が快適に感じる景観づくり
- ・ 自然に溶け込んだ施設づくり（看板やガードレール、構造物等）
- ・ 活用できていないトレイルがある
- ・ 綺麗な自然を保つための整備が必要（ごみ対策や必要な伐採など）
- ・ 自転車の活用
- ・ 野生動物との共生（動物との出会い、ジビエ）

有識者の視点

- ・ 雰囲気やコミュニケーションなど、人と地域、景観とのつながりを意識する
- ・ 現在の豊かな自然を守りながら、人工物との調和を図る
- ・ 自然を活かした景観づくり、体験づくり、その集客のための環境整備が必要となる

緑の山々と清流でイマーシブ体験

吉川周辺地区

目標1

自然の中で
様々なコンテンツを楽しめる
景観づくり



目標2

太田川ダムと
その周辺の自然を楽しめる
景観づくり



目標3

四季折々の
自然を楽しめる
景観づくり



景観づくり方針

- ①森町体験の里を中心とした場づくり
- ②くつろぎたくなる場づくり

景観づくり方針

- ①散策したくなる場づくり
- ②人工物と自然の調和のとれた場づくり

景観づくり方針

- ①四季を感じられる場づくり
- ②また来たくなる場づくり

景観づくりへの配慮事項：自然素材の活用を意識し、整備後も維持、管理に努める。

目標1 自然の中で様々なコンテンツを楽しめる景観づくり

方針1-① 森町体験の里を中心とした場づくり

	取組み	実施主体
短期	①既存施設（森町体験の里）の改修等の実施 ②施設周辺のデザインコード及び建物等のデザイン等のルールの検討 ③施設周辺の樹木、植栽等の整備や管理	●町、事業者 ●町、事業者、地域（町民） ●町、事業者、地域（町民）
中・長期	④施設周辺の景観を阻害する設備等の改修 ⑤新たな体験コンテンツ等の整備 ⑥既存施設（森町体験の里）の改修等の実施	●町、事業者 ●事業者 ●町、事業者

方針1-② くつろぎたくなる場づくり

	取組み	実施主体
短期	⑦既存施設（天方宿泊施設）の改修等の実施 ⑧施設周辺の樹木、植栽等の整備や管理 ⑨地域の魅力の再確認と来訪者への情報提供の実施	●町、事業者 ●町、事業者、地域（町民） ●町、事業者、地域（町民）
中・長期	⑩地域のデザインのルールに沿った既存建物や看板等の改修 ⑪来訪者の利便性、満足度の向上のための施設整備 ⑫周囲の山々や河川の風景を活かした休憩場所の整備	●町、事業者 ●事業者 ●町、事業者

目標2 太田川ダムとその周辺の自然を楽しめる景観づくり

方針2-① 散策したくなる場づくり

	取組み	実施主体
短期	⑬景観に配慮したわかりやすい案内看板の整備、既存看板の整備 ⑭安心、安全な遊歩道の整備 ⑮周辺樹木、植栽等の整備や管理	●町、事業者 ●町、事業者 ●県、町、事業者
中・長期	⑯新たなビューポイントの創出や整備 ⑰災害で発生した倒木や流木、土砂等の撤去	●県、町、事業者 ●県、町

方針2-② 人工物と自然の調和のとれた場づくり

	取組み	実施主体
短期	⑱景観をよくするための修景伐採 ⑲周囲の景観、自然風景を阻害しない案内看板等の整備	●県、町 ●県、町、事業者
中・長期	⑳アクセス道路の支障木等の伐採 ㉑周囲の自然風景を活かした休息場所の整備 ㉒周辺樹木、植栽等の整備や管理	●県、町 ●県、町、事業者 ●県、町、事業者

目標3 四季折々の自然を楽しめる景観づくり

方針3-① 四季を感じられる場づくり

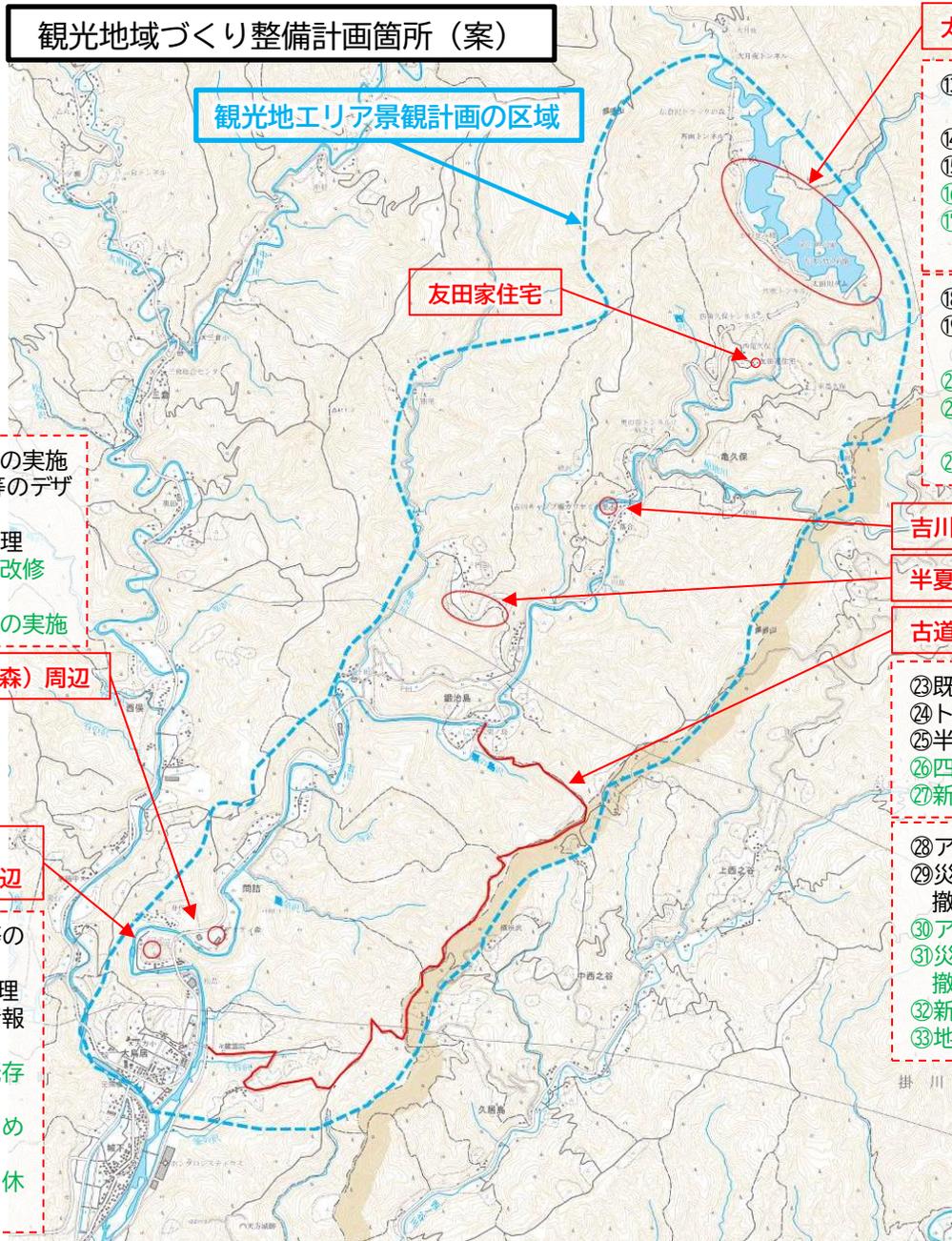
	取組み	実施主体
短期	㉓既存施設（吉川キャンプ場）の改修 ㉔トレイルコースの整備 ㉕半夏生の里の駐車場や散策道の整備	●町、事業者 ●町、地域（町民） ●町、地域（町民）
中・長期	㉖四季を感じられる樹木等の植栽の検討 ㉗新たな魅力の創出、発見と環境整備	●町、事業者 ●町、事業者、地域（町民）

方針3-② また来たくなる場づくり

	取組み	実施主体
短期	㉘アクセス道路の支障木等の伐採 ㉙災害で発生した倒木や流木、流出ゴミ等の撤去	●県、町 ●県、町
中・長期	㉚アクセス道路の支障木等の伐採 ㉛災害で発生した倒木や流木、流出ゴミ等の撤去 ㉜新たな魅力の発見、創出と環境整備 ㉝地域住民と一体となった景観整備の実施	●県、町 ●県、町 ●町、事業者、地域（町民） ●町、事業者、地域（町民）

観光地域づくり整備計画箇所(案)

観光地エリア景観計画の区域



太田川ダム・かわせみ湖周辺

- ⑬景観に配慮したわかりやすい案内看板の整備、既存看板の整備
- ⑭安心、安全な遊歩道の整備
- ⑮周辺樹木、植栽等の整備や管理
- ⑯新たなビューポイントの創出や整備
- ⑰災害で発生した倒木や流木、土砂等の撤去

- ⑱景観をよくするための修景伐採
- ⑲周囲の景観、自然風景を阻害しない案内看板等の整備
- ⑳アクセス道路の支障木等の伐採
- ㉑周囲の自然風景を活かした休息場所の整備
- ㉒周辺樹木、植栽等の整備や管理

吉川キャンプ場

半夏生の里

古道トレイル

周辺

- ㉓既存施設(吉川キャンプ場)の改修
- ㉔トレイルコースの整備
- ㉕半夏生の里の駐車場や散策道の整備
- ㉖四季を感じられる樹木等の植栽の検討
- ㉗新たな魅力の創出、発見と環境整備

- ㉘アクセス道路の支障木の伐採
- ㉙災害で発生した倒木や流木、流出ゴミ等の撤去
- ㉚アクセス道路の支障木の伐採
- ㉛災害で発生した倒木や流木、流出ゴミ等の撤去
- ㉜新たな魅力の発見、創出と環境整備
- ㉝地域住民と一体となった景観整備の実施

- ①既存施設(森町体験の里)の改修等の実施
- ②施設周辺のデザインコード及び建物等のデザイン等のルールの検討
- ③施設周辺の樹木、植栽等の整備や管理
- ④施設周辺の景観を阻害する設備等の改修
- ⑤新たな体験コンテンツ等の整備
- ⑥既存施設(森町体験の里)の改修等の実施

森町体験の里(アクティ森)周辺

天方宿泊施設(コテージ・アクティ)周辺

- ⑦既存施設(天方宿泊施設)の改修等の実施
- ⑧施設周辺の樹木、植栽等の整備や管理
- ⑨地域の魅力の再確認と来訪者への情報提供の実施
- ⑩地域のデザインのルールに沿った既存建物や看板等の改修
- ⑪来訪者の利便性、満足度の向上のための施設整備
- ⑫周囲の山々や河川の風景を活かした休憩場所の整備